

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

資料2-2

令和8年1月 日

協議会名: 大井町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富士急モビリティ株式会社	<p>1.相和・金子循環(往路①便) 運行日:月・火・水・金・土 (土曜は午前のみ) 運行回数:2回/日 ※R7.5より土曜の1回/日のみ 運賃:200円※割引あり</p> <p>2.相和・金子循環(復路③便) 運行日:月・火・水・金・土 (土曜は午前のみ) 運行回数:2回/日 ※R7.5より土曜の1回/日のみ 運賃:200円※割引あり</p> <p>3.登下校ルート(2・3便) (3便のみR6.10.R7.2~R7.9) 運行日:月・火・水・木・金 運行回数:2回/日 運賃:200円※割引あり</p> <p>4.登下校ルート(1便) 運行日:月・火・水・木・金 運行回数:1回/日 運賃:200円※割引あり</p> <p>5.相和・金子循環(往路1・3便) 運行日:月・火・水・金 運行回数:2回/日 ※R7.5より運行 運賃:200円※割引あり</p> <p>6.相和・金子循環(復路2・4便) 運行日:月・火・水・金 運行回数:2回/日 ※R7.5より運行 運賃:200円※割引あり</p>	<p>・広報や公共交通マップの配布・配架により町民へ運行状況や乗り方例等の周知を継続的に行っている。 ・8月に意見交換会を実施し、利用者及び今後利用する方から意見を聴取し、町民がどのように利用しているのか、どのような利用を希望しているか確認を行った。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>A 【目標】 一般利用者数6,000人、小中学生利用者数4,000人 収支率8.7%の確保</p> <p>【実績】 一般利用者数 6,440人 達成率 107.3% 小中学生利用者数 4,625人 達成率 115.6% 収支率 6.6%</p> <p>【評価】 ・利用者数は、一般利用者と小中学生共に目標を達成した。小中学生は少子化による影響か、昨年よりも利用者数が減少している。 ・R7.5月より新たに実証実験を開始し、運行経費が2,775,780円増加したため、運賃収入は昨年より56,900円増加したが、収支としては昨年度(7.3%)より減少した。</p>	<p>・5月より開始した実証実験の利用実績や意見交換会の結果を踏まえ、今後の運行方法について事業者等と調整を行う。 ・運行について高齢者や普段利用しない方にわかりやすい表示方法について検討を行い、時刻表やマップの更新を行う。</p>